



舞台表現プロジェクト STEP 第 15 回公演『此处じゃない何処かへ』 「死」と向き合った学生の実体験から生まれた演劇を公演

身近にありながら、気付いていなかったり、深く知らなかったりする社会問題を題材とした表現活動を行う追手門学院大学（略称：追大、大阪府茨木市、学長：真銅正宏）の舞台表現プロジェクト（通称：STEP）が、「死」に向き合う若者たちの姿を描いた演劇「此处じゃない何処かへ」を 6 月 26 日、27 日に茨木総持寺キャンパスで公演します。

本公演は 10～15 分の短編で構成された 4 本の劇からなるオムニバス形式をとっています。

●1 作目「スーサイド・ステップ」

自死を考える青年イオリが、連れられて入ったビルの一室で不思議な住人たちとの交流を通じて自分自身を見つめ直し、「大人になるとは何か」を模索していく物語。

●2 作目「反対運動」

差別反対を叫ぶ風変わりな少女と出会った女性ウヅキが、対話を通じて言葉や差別の本質を問い直す。「差別とは何か」を模索していく物語。

●3 作目「何が鬼と転ずるか」

季節外れに咲く桜の下、少女テンカは不思議な青年と出会い、美しさの裏に潜む恐怖と向き合う。謎の青年や桜を通じて人の複雑な内面を描き出した物語。

●4 作目「バス流し」

間接的に人の死に関わった経験を持つ男女が、それぞれの罪を語り合いながら、人にとっての「罪とは何か」を見つめ直していく。

4 作品は登場人物や設定が異なるものの、共通するテーマは「『死』とは何か」。脚本を手がけたのは、文学部 3 年の田村幸さん。大学 2 年生の頃に適応障害を患い、自らも「死」を考えるほど苦しい時期を過ごした経験から、本作の構想を練りました。

田村さんは執筆にあたり、次のように語っています。「適応障害を患ったとき、目の前に現れた『死』。そして、軽視されがちな精神的苦痛。私は、憧れの人言葉の胸に生死の狭間を行き来しながらもがいています。脚本を書くうえで、心の病を持つ人の頭の中を 4 つの作品で表現することを意識しました。人間の本质に触れるような劇となっているので、学生だけでなく、幅広い年代の方に観ていただきたいです。」

公演は追手門学院大学茨木総持寺キャンパスで 6 月 26 日、27 日の 2 日間開催します。

◆公演情報 / 「此处じゃない何処かへ」

【公演日時】 2025 年 6 月 26 日（木）：開演 18 時 45 分

2025 年 6 月 27 日（金）：開演 18 時 45 分

【会場】 追手門学院大学 茨木総持寺キャンパス 4 階 A473 教室（茨木市太田東芝町 1-1）

【料金】 無料

【申込方法】 予約フォーム（こりっちチケット!）から予約 <https://stage.corich.jp/stage/381179>

【出演】 追手門学院大学 舞台表現プロジェクト 1～3 年生の学生 29 名

【脚本/演出】 追手門学院大学 文学部 3 年 田村幸 / 社会学部 2 年 橋本 知哉



第 15 回公演

『此处じゃない何処かへ』

この資料の配付先：北摂記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課

TEL：072-665-9166 蛸原・織田

追手門学院大学

舞台表現プロジェクトSTEP

WS公演

此処じゃない 何処かへ

脚本 田村 幸

総合演出 橋本 知哉

6/26(木)～6/27(金)

会場 追手門学院大学
総持寺キャンパスアカデミックアーク
A473教室

時間 18:15 開場 18:45 開演



2025.06.19～2025.06.27 Student Support承認済み

あらすじ

本作品は短編4本で構成されるオムニバス作品。

”大人になる”とはどのようなことなのかを探す「**スーサイド・ステップ**」

差別について考えていく「**反対運動**」

目に見えていることが全てではない「**何が鬼と転ずるか。**」

島流しのように、刑に処された人たちを描く「**バス流し**」

4つの作品では、”**死**”に向き合い、考える人たちの姿を描いている。

キャスト

上杉逸生 河合智 岸本直矢 三内温 村田結菜 乾有祐美 増根咲李衣

横内崇良 辻優月 問屋哲志 石山蒼己 中村光輝 門原利佳

スタッフ

【脚本】田村幸

【演出】橋本知哉 草竹優磨 吉田陽希 橋本礼奈 藤田萌那

【舞台美術】青山明香里 鈴木七夕

【宣伝美術】久木野衣央

【音響】安部成実

【衣装】久木野衣央 吉田陽希 問屋哲志 石山蒼己

【小道具】三内温 横内崇良 辻優月 門原利佳

【映像】門畑綾歌 草竹優磨 増根咲李衣 迫田優加
新翔太 平井楓夏

【SNS】門原利佳 吉田陽希

【制作】長谷川莓花 平井楓夏 門原利佳

【監修】横田修(タテヨコ企画/社会学部教授)

チ
ケ
ツ
ト
予
約



STEP とは

追手門学院大学社会学部舞台表現プロジェクト (Stage Expression Project)の路称。
学生とプロのアーティストが手を組み一般の観客の鑑賞に堪える舞台芸術作品の制作を目指す。
専門的な活動を通して、自身の関心や方向性を探ることが目的である。
社会学部のプロジェクトではあるが、全ての学部 of 学生が参加可能となっている。
昨年度はクラウドファンディングのほか、オリジナル作品を創作し、県外へ旅公演を実施した。
参加学生は61名 (2025年6月10日現在)

主催 追手門学院大学 社会学部

お問い合わせ

Tell 072-665-7134(横田研究室)

Mail otemon.step.fl@gmail.com

X(旧Twitter) @otemon_step

Instagram @otemon_step

じゃない
此処 何処
かへ



こりっち お薦めステージのクチコミは

CoRich 舞台芸術!

<http://stage.corich.jp>

クチコミ件数300,000件!

(2017年3月現在)

中・小劇場を利用する芸術団体向け
かんたん! 便利な♪ チケット管理システム

CoRich チケット!